

さくらの開花

3月中旬になると、全国からさくらの開花の便りが届いてきます。日立市でも3月下旬頃から開花する年が多いです。さくらの開花の基準となっているものは日立市ではソメイヨシノです。ソメイヨシノが開花するためには様々な条件があるとされています。

秋に葉が落ちた後、冷え込みが必要で、その後、春になり気温が高くなってくると、開花する特徴があります。そのため、希に一度冷え込みを経験した後、小春日和が続いたりすると、冬にもかかわらず花が開いてしまうこともあります。

かみね公園にある基準の木は、昭和28年から毎年「開花の日」「満開の日」を記録しています。もっとも早い開花は、3月23日(2013年)。最も遅い開花は4月22日(1984年)と1か月近く違いがありますが、平年では、4月4日頃開花し、4月12日頃満開となります。ただ、最近10年の平均は4月1日開花、4月8日満開と、早まる傾向があります。

冬が暖冬だと、開花は遅れる傾向がありますが、3月の気温の推移、特に開花直前の気温に大きく影響を受けます。今年の冬は暖冬傾向でしたが、実際はどのようになるのでしょうか。日立市内には様々な種類のさくらがあり、また、同じ種類でも標高により見頃の時期も変わってきます。一つの木の開花から満開は10日前後と短いですが、市内では寒桜から山桜まで、1月頃から4月下旬にかけてさくらをみることができます。

今年の春の気候は

気象庁の長期予報によりますと、関東地方は、平年より高い気温となり、降水量はほぼ平年並みの予想です。

平年の値（日立市役所）

項目	3月	4月	5月
平均気温(℃)	7.2	12.1	16.1
降水量(mm)	107.5	131.9	152.5
日照時間(時間)	178.8	178.8	163.9
平均湿度(%)	63	68	75

平年値(1981~2010年の30年間の平均)

過去の気象の特徴は月ごとにホームページに掲載しています。

生活安全課と共同運用の「日立市の防災と天気」Facebook ページと Twitter もご利用ください。

※日立市の天気予報は、天気相談所ホームページで毎日発表しています。<https://www.jsdi.or.jp/~hctenso> 行政放送でも定期的に天気予報をお知らせしています。電話での問合せは、直通電話 22-5520 IP 電話 050-5528-5066 へどうぞ。